

とさ佐賀のもどりカツオ祭
2008秋開催

10月27日、カツオふれあいセンター黒潮一番館で「とさ佐賀のもどりカツオ祭」が開催されました。このイベントは黒潮町の特産物である『カツオ』に感謝の気持ちをこめ、と漁協佐賀統括支所とまちづくりグループなぶらが中心となって行われています。

今年も、来ていただいたお客さんに一番に楽しんでもらうようと、出店のほか、地元保育所の子どもたちの太鼓や踊りの披露、カツオのワラ焼き実演やもちつき、カツオの一本釣りゲームや早食い大会など、たくさんのアトラクションが準備されていました。町内外からたくさんの方々が訪れ、お祭りを楽しみました。



▶漁協女性部のみなさん、いつも明るくにぎやかで元気いっばいです。カツオのタタキ体験受け入れでも活躍中です。



▶ワラ焼きタタキは「目の前で切つてワラで焼いたものがその場で食べられる」と毎年大変好評です。



▶うまく釣れるかな？本物の海産物が賞品、毎年子ども以上に家の方がかつても喜んでい一本釣りゲームです。



▶今年初めての「ちかまん早食いゲーム」地元のチカ子さんが作るまんじゅうの巨大サイズをおいしく？食べさせていただきました。



地域雇用創造推進事業
第3回漁業者支援セミナー
が行われました

11月5日、総合センターで「カツオ文化のまちづくり」と題して漁業者支援セミナーが行われました。（黒潮町雇用促進協議会が主催）

今回で3回目となるセミナーでは、前回と同様、食品研究者の受田浩之さん（高知大学副学長・高知大学農学部教授・高知県産業振興計画検討委員会委員長）を講師に、漁協職員や漁業を営む関係者らが参加し、「佐賀どれカツオの魅力を探る」ためのワークショップを行いました。

ワークショップでは、佐賀のカツオをブランド化し、全国にPRするためには何が必要かということで、まずは初心に戻り、地元を見つめ直すため、町内の全体的な現状を出し合いました。

現在、カツオについては成分調査（佐賀で獲れたカツオに含まれる成分「アンセリン」が他方と比較して多く含まれているかなど・アンセリンは糖尿病合併症を防ぎ、生体内メラニード反応の予防効果で

疲労回復や眼球疲労回復に効くといわれている）を行っているとあるのであり、今後はその成分調査の結果も含めて整理し、カツオを中心としたまちの振興や活性化を行うための具体的な取り組みをこのセミナーでは考えていきます。

受田講師は「まちの活性化のために、このように地元の方が特産物である『カツオ』について町内だけでなく広い範囲で現状を話し合うことだけでも貴重なこと。課題や弱みを克服するために何ができるかを社会的な機会（チャンス）や、佐賀にしかない強みの中で見つけることができるはず。そのためにもたくさんの方の知識やアイデア、意見を交わすことが必要です。今後の取り組みに繋がるように、ぜひ沢山の人が参加してほしい」と話していました。

漁業者支援セミナー開催日
1月7日(水)
2月4日(水)
3月4日(水)

○お問い合わせ

黒潮町雇用促進協議会

☎ 43-3480

11月1日、「のじぎくの会」
（下谷満会長）と「なぶら」（長
嶋千代美会長）が、合同で花
いっぱい運動を実施しました。

この行事は国道56号沿いの環境美化を進めるため、花壇の清掃や野路菊の植え付けを行い、ドライバーに親しんでいただくようと実施しています。

当日は、国土交通省からいただいたパンジーとビオラの苗600株を植えました。また、開花を間近にひかえた野路菊の下草をていねいに刈りました。

農林水産省では、農林水産統計業務に永年協力をされた方に感謝状を贈り、その功績をたたえています。

10月20日、高知地方合同庁舎（高知市）で農林水産大臣感謝状伝達式が行われ、町内の吉井裕人さんが、農業経営統計調査農家として、永年にわたり、毎日の現金収支、現物の受け払いおよび消費、農畜産物の生産に必要な経費、労働時間などを詳細に記帳し、統計情報業務の推進に多大な貢献と日頃の功績がたたえられ、永年協力者の感謝状が贈られました。



鞭地区では、ここ数十年途絶えていた鎌と包丁を持って踊る「花踊り」を復活させ、大事な伝統文化を守り世代に

横浜地区では、イベント広場（町民館前）で、横浜解放まつりや盆踊り大会などの行事が年間を通じて多数行われています。

このイベント広場を更に有効に利用していくるように、照明設備（4基）の設置を行いました。



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。



宝くじは、広く社会に役立てられています。

財団法人自治総合センターでは、宝くじの普及広報事業として、地域文化の振興や防災・コミュニティ活動などへの助成金の交付を行っています。

伝えたいこうと、地元の青年部が中心となつて活動を始めました。

今年は、新しい衣装や道具を身につけ、盛大な秋祭りが取りおこなわれました。

今年は、新しい衣装や道具を身につけ、盛大な秋祭りが取りおこなわれました。



○お問い合わせ

本庁総務課企画振興係

☎ 43112 (直通)



小学男子5・6年

80
メートル
ハードル

第8位
14秒99しょう

敷地 将(大方JAC)

走高跳び

第6位

桐田 皓太郎(大方JAC)

小学女子5・6年

$$\begin{matrix} 1 \\ 0 \\ 0 \\ 0 \\ m \end{matrix}$$

第1位 3分25秒12

酒井 愛莉(大方JAC)

第4位
3分36秒72

山本 紗羅さる(大方JAC)

80
メートル
ハードル

第2位
15秒20

桐田 咲羅さくら（大方JAC）